

平成 27 年 11 月の自殺者数は、前月比では北海道において増加、全国・全国男性・全国女性において減少でした。都道府県別では、自殺者数が増加したのは 16、減少したのは 27、変化なしは 4 でした。

2. 平成 27 年 11 月末と平成 26 年 11 月末の月別自殺者数の比較 (単位：人)

H27 年 11 月<北海道 108 人、全国 1,869 人、全国(男性) 1,303 人、全国(女性) 566 人>
 H26 年 11 月<北海道 96 人、全国 2,096 人、全国(男性) 1,414 人、全国(女性) 682 人>
 前 年 比<北海道 +12 人、全国 -227 人、全国(男性) -111 人、全国(女性) -116 人>

前年同月比では、北海道において増加、全国・全国男性・全国女性において減少でした。また、都道府県別でみると、自殺者数が増加したのは 13、減少したのは 30、増減なしは 4 でした。

◇全国および北海道における死因順位および割合[人口動態統計]◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇
 今回は厚生労働省『人口動態統計』より平成 25 年中の全国および北海道内における死因順位をご紹介します。自殺が全死因の中でどの位置にあるか改めて見直してみたいと思います。

3. 平成 26 年全国および北海道における死因順位と構成比

	全国	構成比	北海道	構成比
1 位	悪性新生物	28.9%	悪性新生物	31.3%
2 位	心 疾 患	15.5%	心 疾 患	15.7%
3 位	肺 炎	9.4%	肺 炎	9.6%
4 位	脳血管疾患	9.0%	脳血管疾患	8.2%
5 位	老 衰	5.9%	老 衰	4.3%
6 位	不慮の事故	3.1%	腎 不 全	2.6%
7 位	腎 不 全	1.9%	不慮の事故	2.5%
8 位	自 殺	1.9%	自 殺	1.8%
9 位	大動脈瘤及び解離	1.3%	大動脈瘤及び解離	1.3%
10 位	慢性閉塞性肺疾患	1.3%	慢性閉塞性肺疾患	1.2%

全国、北海道ともに死因として最も多いのは「悪性新生物」で全死因中の約 30%を占めています。つぎに「心疾患」、「肺炎」と続きます。全国、北海道ともに「自殺」は 8 位で、全死因の中で占める割合は約 2%となります。全国と比較し、北海道は「悪性新生物」や「不慮の事故」の占める割合が高く、「脳血管疾患」・「老衰」の占める割合が低い特徴があります。「自殺」についてはほぼ同値となります。

前年の平成 25 年、自殺は全国において 7 位 (2.1%)、北海道では 8 位 (1.9%) であったため、

ほしい。そして同じ経験をした人の話をもし聞くタイミングが合えば聴いてみて、もし話せることがあったら話してみたいと思います。会はいつでもあって、いつでも話せるよ。あなたのタイミングでいいから待ってるよ。」というメッセージを残されました。

シンポジウムを主催された自死遺族の会

- ・分かちあいの会・ネモフィラ／札幌市／nemophila6004@yahoo.co.jp
- ・自死遺族のつどい「道南わかちあいの会 あかり」／函館市五稜郭町 23-1 函館市総合保健センター 2階第2健康指導室／0138-23-2504
- ・自死遺族の思いを語る集い 癒しの会／札幌市中央区南1条西17丁目札幌医科大学保健医療学部看護学科／090-5076-0399
- ・自死遺族のための交流会／札幌市白石区本通16丁目北6条34号 北海道立精神保健福祉センター／011-864-7000
- ・自死遺族のための「わかちあいの会 With (ウィズ)」／網走市北3条西4丁目網走市保健センター／0152-43-8450
- ・そよ風の会／帯広市東3条南3丁目1番地 帯広保健所／0155-26-9084

自死遺族の心情、支援の方法に関しては Andante vol.68、vol.71 において詳しく取り扱っておりますので、興味のある方はそちらもご覧ください。

【3】お知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

◇ 平成27年度 北海道自殺未遂者支援研修会のお知らせ
北海道では3月の自殺対策強化事業として自殺未遂者支援研修会を開催します。
研修会テーマ「救急の現場での自殺未遂者支援」

講演：「再度の自殺企図防止～救急の現場で看護ができること、すべきこと～」

講師：札幌市立大学看護学部 准教授 守村 洋 氏

報告①：「長野県立木曽病院の取り組み」

報告者：長野県立木曽病院 医療ソーシャルワーカー 生駒 樹里 氏

報告②：「渡島保健所の取り組み～南渡島圏域自殺未遂者実態把握調査結果とその後の取組（仮）」

報告者：北海道渡島保健所健康推進課健康支援係 主任保健師 佐々木 美樹 氏

日 時：平成28年3月5日（土） 13:30～16:30

場 所：北海道自治労会館 4F ホール（札幌市北区北6条西7丁目）

参加費等：参加費は無料です。事前のお申込みは不要ですので、当日直接会場へお越しください。

◇ 精神保健福祉センターでは、こころの電話相談を次の時間帯で行っています。

月曜から金曜日 9:00～21:00
土曜日・日曜日（12月29日～1月3日を除く） 10:00～16:00
Tel : 0570-064-556

※ご相談の電話が集中しますと、つながりづらい状態になりますがご了承ください。

◇ HP・携帯版 HP をご覧ください

北海道地域自殺予防情報センターの HP を開設しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。

パソコン HP URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/jisatutaisaku.htm>

また、携帯電話で見ることができる携帯版 HP も開設しています。警察庁および北海道警察から公表された統計資料をもとに、北海道における自殺の状況を掲載しています。こちらも併せてご覧ください。

携帯 HP URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/i/joukyou.htm>

【4】編集後記.....

一年間のご愛読ありがとうございました。

おかげさまで今年も無事に走り抜けることが出来ました。

来年の干支は申ですね。もう少し詳しく見ると丙申（ひのえさる）となるそうですが、同じ丙申であった60年前は日本が国際連合に加入し、「もはや戦後ではない」という言葉が経済白書に記載された年でもあったそうです。語感やそれらの出来事から物事の形が固まっていくというような特徴があると考えられているそうです。

皆様にとっての来年が今年よりも良い年であることをお祈り申し上げます。

Andante に関する疑問、要望等ございましたら下記のアドレスまでご連絡ください。

次号 Vol.79 は、2016年1月末に配信予定です。

お問い合わせ先

北海道立精神保健福祉センター

札幌市白石区本通16丁目北6番34号

Tel 011-864-7121

Fax 011-864-9546

URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/>

Mail hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp